

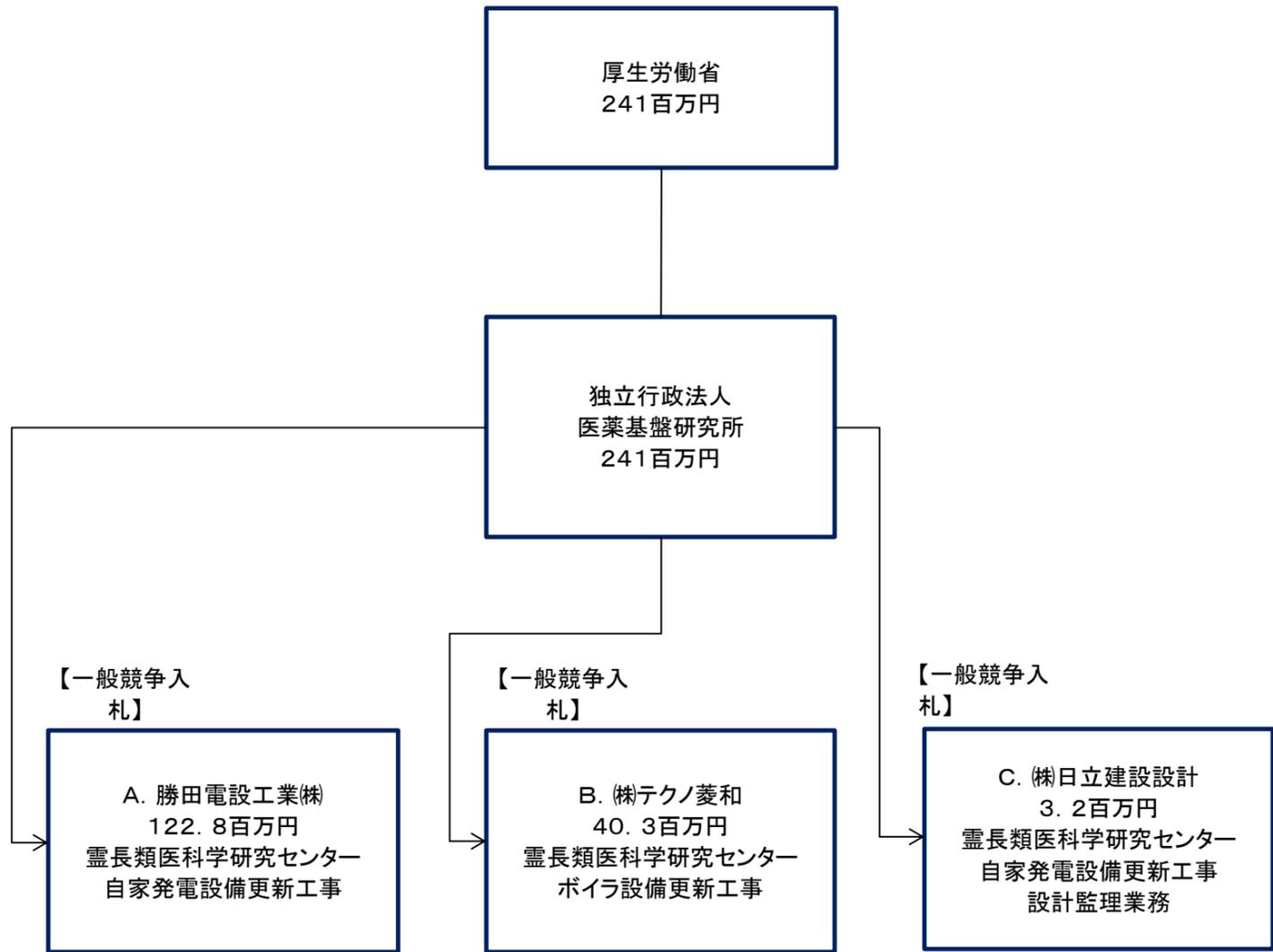
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	独立行政法人医薬基盤研究所施設整備費補助金 (生物資源研究)【東日本震災関係】		担当部局庁	独立行政法人医薬基盤研究所		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度・平成25年度		担当課室	総務部		渡邊 裕一	
会計区分	一般会計 東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	XI-2-1 厚生労働科学研究事業の適正かつ効果的な実施を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法(平成11年法律第103号) 独立行政法人医薬基盤研究所法(平成16年法律第135号)		関係する計画、通知等	「新成長戦略」、「第3期科学技術基本計画」、「革新的医薬品医療機器創設のための5カ年戦略」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	研究開発独立行政法人として、国の政策課題の解決に向けて組織的に研究開発に取り組むこととしており、より有効で安全な医薬品、医療機器の開発を支援する法人として、①医薬品等の基盤的技術研究 ②生物資源研究 ③医薬品等の研究開発振興 の3つの事業を行い、民間企業、大学等における新たな医薬品・医療機器の開発を目指した研究開発を支援している。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	霊長類医科学研究センター及び薬用植物資源センターにおいて被災した設備の更新を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	—	241	—	—	
		繰越し等	—	-241	99	142	
		計	0	0	241	142	0
	執行額	—	—	166			
	執行率(%)	—	—	68.9%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	施設の整備のための経費であることから、定量的な成果指標を示すことができない。		成果実績	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	施設の整備のための経費であることから、定量的な活動指標を示すことができない。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—
				—	—	—	—
単位当たりコスト	— (円/)		算出根拠	—			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検				
	項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、広く国民のニーズがある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の政策課題の解決に向けて実施している事業である。
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	より有効で安全な医薬品、医療機器の研究開発を支援するため、優先度の高い事業ある。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札を実施し、競争性を確保している。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	入札差額による不用である。
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	研究所の会計規程等に則り契約を行っており、他の方法等より低コストで実施することが出来る。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性及び効果、予算執行の観点から概ね妥当であり、引き続き効果的な執行に努める。 ・アスベストの分析及び撤去に不測の日数が生じたため、繰り越しとなっている。 			
外部有識者の所見				
外部有識者による点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
-				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
-				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成22年		平成23年	平成24年

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.勝田電設工業(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	霊長類医学研究センター自家発電設備更新工事	122.8			
計		122.8	計		0
B.(株)テクノ菱和			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	霊長類医学研究センターボイラ設備更新工事	40.3			
計		40.3	計		0
C.(株)日立建設設計			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
監理費	霊長類医学研究センター自家発電設備更新工事設計監理業務	3.2			
計		3.2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	勝田電設工業株	霊長類医科学研究センター自家発電設備更新工事	122.8	1	70.4
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)テクノ菱和	霊長類医科学研究センターボイラ設備更新工事	40.3	3	69.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日立建設設計	霊長類医科学研究センター自家発電設備更新工事設計監理業務	3.2	4	41.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					